

地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の検証について

令和 2 年 8 月 2 5 日

あきた未来戦略課

1 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）について

地方創生の取組を加速させるため、国の認定を受けた地方創生事業に対する民間企業の寄附について、法人関係税の優遇措置を講ずる制度。

2 令和元年度実施事業の概要・K P I の達成状況等

令和元年度は 8 事業を実施。その概要等は次のとおり。

I) 移住者を読書で呼び込む秋田の元気創造事業【H29年度～】**①読書活動推進パートナー支援事業【総合政策課】****1) 事業概要**

企業や団体が市町村とパートナーになり、スーパーやコミュニティスペースなど、住民が利用しやすい施設に図書コーナーを設置する取組を支援し、身近に本があるまちづくりを推進する。

2) 実施状況

10市町村（能代市・大館市・男鹿市・湯沢市・潟上市・にかほ市・仙北市・上小阿仁村、三種町、八郎潟町、16施設）に対し、図書や本棚の購入費などの初期費用を助成

3) 事業費・寄附額等

事業費：1,500,000円

寄附額：100,000円（寄附企業数：1社）

寄附企業：シービーシー総研（株）

②読書が広がるポップ・ステップ・ジャンプ事業【生涯学習課】**1) 事業概要**

子どもたちが本に親しむためのおはなし会、地域の図書館等で活動する読み聞かせボランティアの育成、中学生・高校生が出場するビブリオバトル大会等を、市町村立図書館や学校、書店等と連携・協力して実施する。

2) 実施状況

超大型絵本のおはなし会（4会場・404名参加）、読み聞かせボランティア養成講座・交流会（182名参加）、ビブリオバトル中・高校生大会（7会場・90名出場）等を実施

3) 事業費・寄附額等

事業費：6,123,302円

寄附額：3,000,000円（寄附企業数：1社）

寄附企業：（株）トーハン

4) K P I の達成状況（①及び②）

K P I	目標値	実績	達成率 (%)	分析
本県への移住者数 (人)	220	494	225.0	自治体が独自に整備した 2 市村以外の県内全市町村において本制度の助成を受けて図書コーナーを設置し、身近な施設で読書に親しむことができる環境づくりに貢献した。
読み聞かせボランティアの新規養成人数 (人)	180	182	101.0	講座開催の広報を充実させ、広く参加を呼び掛けたことにより、高校生を含めた幅広い世代の参加者があった。

Ⅱ) あきたスマイルケア食研究開発事業〔H29年度～〕

あきたスマイルケア食研究開発事業【秋田うまいもの販売課】

1) 事業概要

「低栄養予防」・「誤嚥予防」の2つの観点から、県産農林水産物を使った新しい介護食品群（スマイルケア食）を開発し、これらの技術を事業者に技術移転させることにより、高齢化社会を見据えた介護食品という新たなカテゴリーでの食品の商品化と販路開拓を図る。

2) 実施状況

総合食品研究センターにおけるスマイルケア食の実用化研究及び商品化支援並びにその普及啓発を目指したリーフレットをはじめとする販促物の制作など

3) 事業費・寄附額等

事業費：1,500,879円

寄附額：1,100,000円（寄附企業数：2社）

寄附企業：(株)京急百貨店、あいおいニッセイ同和損害保険(株)

4) K P I の達成状況

K P I	目標値	実績	達成率 (%)	分析
秋田県の食料品、飲料等製造品出荷額（R1年出荷額）（億円）	1,288	— (R3年8月頃判明予定)	—	—

Ⅲ) 企業と学生の医工連携人材育成を通じた地域産業の競争力強化を実現するプロジェクト〔H29年度～〕

医工連携人材育成事業【地域産業振興課】

1) 事業概要

県内企業に、医療福祉関連産業に係る知識等を習得する機会を提供し、企業のレベルアップを図るとともに、学生に対して、医工連携に取り組む企業をPRし、学生の県内定着を促進することにより、県内製造業の付加価値生産性の向上に寄与することを目的とする。

2) 実施状況

「医療福祉機器創生塾」の開催（4回）、「秋田ものづくりオープンカレッジ」の開催（2回）

3) 事業費・寄附額等

事業費：3,123,333円

寄附額：800,000円（寄附企業数：3社）

寄附企業：ニプロ(株)、住友ベークライト(株)、
損保ジャパンキャリアビューロー(株)

4) K P I の達成状況

K P I	目標値	実績	達成率 (%)	分析
医療用機械器具製造品出荷額等（R1年出荷額等）（億円）	620	— (R3年8月頃判明予定)	—	—
県内大学生等の県内就職率（R2年度卒）（%）	60.0	— (R3年4月頃判明予定)	—	—

Ⅳ) 健康づくり県民運動推進計画〔H31年度～〕

楽しく運動健康づくり事業～健康寿命日本一を目指して～【健康づくり推進課】

1) 事業概要

企業版ふるさと納税を利用し、職場の健康診断などで血糖値が経過観察となっている方を対象に、将来糖尿病に進行することを防ぐため、県健康増進交流センターユフォーレの健康運動指導士や栄養士等の専門スタッフによる指導のもと、宿泊型の健康合宿を実施する。座学のほか、運動や調理体験を通じ、より良い生活習慣を学ぶなど、集中的かつ実践的な取組を実施する。

2) 実施状況

ユフォーレにおける1泊2日の運動・栄養指導の実施（令和元年10・11月・12月、令和2年1・2・3月の各月2日間ずつ実施）

3) 事業費・寄附額等

事業費：827,444円

寄附額：500,000円（寄附企業数：1社）

寄附企業：ニプロ(株)

4) K P I の達成状況

K P I	目標値	実績	達成率 (%)	分析
健康寿命（男性、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間）（歳）	72.21	— (R3年3月頃判明予定)	—	—
健康づくりのリーダー「健康づくりマスター」の登録者数（人）	150	88	59.0	令和3年度の目標である200人に向け、健康づくり地域マスターが少ない市町村を中心に研修を行うなど、関係団体と連携した取組を継続していく。
県版健康経営優良事業所認定数（社）	10	32	320.0	認定法人の増加と、取組の定着のため、従業員の健康づくりに積極的に取り組む法人に対する支援を継続する。
大学生の県内就職率（人）	991	945	95.0	県内企業の健康経営の取組が学生へのPRとなるような仕組みづくりを検討する。

Ⅴ) 世界遺産白神山地の保全を通じて「高質な田舎」を実現するプロジェクト〔H28年度～〕

白神山地保全推進事業【自然保護課】

1) 事業概要

世界遺産白神山地の価値や魅力等に触れる機会を提供するとともに、これらをわかりやすく伝えるガイドの育成、散策・登山ルートの改修等を行うことにより、将来にわたり白神山地の保全を図る。

2) 実施状況

白神山地の価値や魅力を伝えるための環境イベント「秋田白神祭」や「あきた白神認定ガイド（県認定ガイド）」を輩出するための講習・試験、白神山地をフィールドにした自然体験教室「白神体験塾」の開催

3) 事業費・寄附額等

事業費：10,163,484円

寄附額：3,300,000円（寄附企業数：4社）

寄附企業：(株)アルビオン、(株)アイビック、
(医)創志会東京中央美容外科、オリジナル設計(株)

4) K P I の達成状況

K P I	目標値	実績	達成率 (%)	分析
白神山地周辺地域の来訪者数 (人)	240,000	212,109	88.0	前年度実績値及び前年度目標値を上回ったものの、目標は達成できなかった。全体としてはやや増加傾向だが、個別には産地直売所などが近年の注文販売の増加傾向により来訪者が減少している。白神山地を訪れたいようになるように情報発信に重点的に取り組む。

Ⅵ) 秋田の里地里山を守り継ぐプロジェクト [H28年度~]

秋田の里地里山を守り継ぐプロジェクト事業【農山村振興課】

1) 事業概要

国土保全や水源涵養、癒やしをもたらす働きなど、多面的な機能を有する里地里山を国民共有の財産として後世に引き継いでいくため、県内外の企業や大学等（里地里山サポーター）と協働で行う里地里山の保全活動等に対して支援する。

2) 実施状況

「里地里山サポーター」の募集・保全活動の支援、耕作放棄防止に向けた新たな農地の借受支援

3) 事業費・寄附額等

事業費：7,094,937円

寄附額：1,100,000円（寄附企業数：7社）

寄附企業：(株)アルビオン、N T C コンサルタンツ(株)、
全農畜産サービス(株)、D O W A エコシステム(株)、
D O W A メタルマイン(株)、D O W A エレクトロニクス(株)、
古河林業(株)

4) K P I の達成状況

K P I	目標値	実績	達成率 (%)	分析
協働活動実践地区数 (地区)	4	6	150.0	計画を上回る6地区において、県内の大学生等との協働活動が行われた。
里地里山の新規就農者数 (人)	1	— (R2年9月頃判明予定)	—	—
農地の流動化面積 (ha)	10	11	110.0	農地の借受面積が計画を上回り、11haの農地の営農が継承された。

Ⅶ) 「秋田犬」活用による観光地域づくり推進計画 [H31年度~]

動物にやさしい秋田 P R 事業【生活衛生課】

1) 事業概要

平成31年4月にオープンした秋田県動物愛護センターを「秋田犬に関する総合情報発信拠点」と位置付け、秋田犬の展示のほか、秋田犬の特徴等を紹介する動画を作成・放映する等、動物にも観光客にもやさしい「秋田犬の里」づくりを図る。

2) 実施状況

動物愛護センター内に壁面絵画やロールスクリーン、タッチパネルクイズ、デジタルサイネージ等を整備したほか、誘客のためのイベントとして、秋田犬の展示やフォトコンテスト、冬フェスタ等を実施

3) 事業費・寄附額等

事業費：25,004,028円

寄附額：1,700,000円（寄附企業数：5社）

寄附企業：いであ(株)、(株)東京メニックス、
DOWAエコシステム(株)、DOWAメタルメイン(株)、
DOWAエレクトロニクス(株)

4) K P I の達成状況

K P I	目標値	実績	達成率 (%)	分析
秋田県の外国人延べ宿泊者数 (人)	103,000	139,400	135.0	特に海外で訴求力が高い秋田犬を活用したプロモーション等の成果により、外国人の延べ宿泊者数は年々増加している。
動物愛護センターの年間利用者数 (人)	10,000	11,399	114.0	開所初年度ということもあり、各種PRイベントのほか、犬猫譲渡会やしつけ方教室等動物とのふれあい活動への参加者が当初計画を上回った。

3 令和2年度の状況

令和2年度は、第2期あきた未来総合戦略に基づいて国から認定を受けた「秋田県まち・ひと・しごと創生推進計画」により、次の7事業を実施する予定。

- I) 医療福祉関連産業成長促進事業（医工連携人材育成事業）【地域産業振興課】
- II) 子どもの読書習慣形成推進事業【生涯学習課】
- III) 秋田型教育留学推進事業【生涯学習課】
- IV) 秋田の里地里山を守り継ぐプロジェクト事業【農山村振興課】
- V) 地域を支える「関係人口」創出・拡大事業【地域づくり推進課】
- VI) 動物にやさしい秋田PR事業【生活衛生課】
- VII) 白神山地保全推進事業【自然保護課】